

芳賀徹氏講演会

(静岡県立美術館館長)

おくのほそ道を絵でたどる

～蕪村から近代へ～

日時：11月17日（木）14:30～16:00

場所：静岡大学人文社会科学部
大講義室（キャンパス最上部）

申し込み：不要。直接会場にお越し下さい。

問い合わせ：Eメール：cours_afj@yahoo.co.jp

電話&FAX : 054 (238) 4523 (今野)

主催：静岡大学翻訳文化研究会

共催：静岡大学人文社会科学部



芳賀徹氏プロフィール

1931 年生まれ。東京大学教養学部教養学科フランス分科卒業。同大学院比較文学比較文化専攻博士課程修了。文学博士。

東京大学教授、国際日本文化研究センター教授、京都造形芸術大学教授・学長を歴任し、2010年より、静岡県立美術館館長。

專門：近代日本比較文化史、比較文學。

【著書】

『平賀源内』（朝日新聞社、1981年、サントリー学芸賞）、『絵画の領分』（朝日新聞社、1984年、大佛次郎賞）、『藝術の国日本 画文交響』（角川学芸出版、2010年）など、多数。

*本講演会は平成 28 年度科学研究費助成事業 基盤研究 (B)「ポストメディア時代の翻訳論」(課題番号: 15H03199) の助成を受けて行われます。

